

北陸ゐのはな会

布施 秀樹

千葉大学医学部創立135周年によせて

— 北陸ゐのはな会の現況 —

ゐのはな同窓会が、千葉大学医学部創立135周年という輝かしい歴史のなかで国立大学法人化などの数々の変革に対して、独自の主体的対応を提示されていることに、北陸ゐのはな会としても御同慶の至りであり、大変心強く思っております。

北陸ゐのはな会が発足した経緯については、あいにく当時の資料等が十分になく、詳細は割愛させていただきますが、富山医科薬科大学附属病院が開院した昭和54年秋頃に同大学臨床講座の千葉大学医学部出身の先生方（整形外科、泌尿器科、眼科学）を中心として、新潟、富山、石川3県の同窓の先生方がお互いの親睦を深める等の趣旨で集まったのが北陸ゐのはな会の始まりのようです。地理的に富山県が3県の中央にあるということもあり、開催は主に富山県のホテル、料亭などで行われたようです。当初、会員数10数名でスタートしましたが、その後会員も徐々に増加し、千葉大学より来賓をお招きするなど北陸ゐのはな会の活動を行ってきました。また平成5年に医学部に看護学科が設置され、千葉大学看護学部卒業の方々にも入会していただき、多いときで30名近くにまでなりました。しかし、最近ではご定年後に地元に戻られる方や千葉大学を始め他大学に異動される先生方などもあり、だんだん会員が少なくなっており、若干寂しい思いをしております。そのようななか、年に1－2回、歓送迎会、お祝い事などの機会に会員が集まり、お互いの近況報告等を行い、親睦を深めてきましたが、今後とも会員相互の連携をより緊密にして情報交換なども行っていくことが望まれます。なお、現在の会員は16名で下に記しましたが、もし当方で把握できていない先生方がおられましたら、誠に恐縮ですが、ご連絡いただけましたら幸いです。

北陸ゐのはな会は従来、持ち回りで幹事をその都度決めて開催しておりましたが、昨年もう少し正式な形で会則、役員などを決めたらどうかとの提案があり、会長として会員の互選により、辻陽雄先生が選出されました。事務局は、富山大学医学部泌尿器科学教室に置くことが決定されました。今後、辻会長のもと、北陸ゐのはな会も組織の見直し、会の運営の充実等を通じて一層発展していくものと期待されます。

なお、最近開催されました北陸ゐのはな会について報告いたしますと、平成21年12月21日に富山市の料亭加賀家にて片山喬先生の瑞宝中綬章叙勲のお祝いを兼ねて行われました。当日残念ながらご体調の関係でご自身の出席はかないませんでした。本会では先生の富山医科薬科大学ご在任中に挙げられた数々のご業績等について話題が及び、出席者一同、先生のご受章を心よりお祝いし、今後の先生の益々のご活躍とご健勝を祈念いたしました次第です。

最後に、千葉大学医学部およびゐのはな同窓会の一層の発展を祈念して、近況報告とさせていただきます。

会 員（敬称略）

富山県：片山 喬（昭30卒）、辻 陽雄（昭33卒）
濱崎智仁（昭46卒）、山田 均（昭48卒）
加勢 満（昭50卒）、本田 徹（昭50卒）
布施秀樹（昭51卒）
田村須賀子（看昭59卒）
長谷川ともみ（看昭63卒）
小宮 顕（平4卒）
新潟県：岡田宏一（昭24卒）、野本昌三（昭32卒）
磯村勝美（昭43卒）、星山圭鉦（昭44卒）
石川県：稲葉英夫（昭54卒）
須釜淳子（看昭60卒）

（ふせ ひでき）